

No. /

Date

海外参加者について

言葉の障害から困難が生じるのは十分予想できるが、

- ① 故意に無視する
- ② 奇異な目で見る
- ③ 逃げる
- ④ ハラハラ笑う
- ⑤ 無神経な言動で済ます。

は厳に謹むこと。インフォメーション以外での対応としては最悪でも

I'm sorry but I can't speak English. So please ask at the Information Counter.

と言うこと。それでも相手がこちらに何か言おうとする場合は一度は聞いてみる。意外とした用件でないことがある(例えばトイレはどこか、など) できる限り。

May I help you? I will do for you as well as I can.

と対応したい。相手も人間である。怪訝ではない。極端な恐怖感を持たないこと。

[警備の人間へ]

自分がどこを歩いているか分らない場合があると思われる。通行禁止区域に行こうとする場合は

Sorry. You can't go further. Please turn back.

と言うこと。特に禁煙区域で煙を吸おうとしているのを見た時には

Wait a moment. You can't smoke here. Please go to the smoking area.

と言って喫煙場所を教えること

No. 2

Date

それ以外でも困っているようならできる限り

May I help you?

と応対すること。相手がハラハラしゃべり始めて分らないなら、

Sorry. please speak more easily. I hardly know English.

と言えばよい。それでも分らないければ、(それはかなりややこしい話だろうから)

Much sorry. It is beyond me. Please go to the Information Counter.

という。何にしても相手は外人とは云え大人である。アニメーションとは言えワールドコンまでやらかした連中のこと。少なくとも日本の中高生より物分り、かしこい者である。

[インフォメーション-受付の人間へ]

一番まずいのは、たらいまわしにすること。相手を目の前にしなからどうしようどうしようと同僚のものと悩むことである。必ず"応対"すること。自分がしゃべれないなら外人用のインフォメーションの場所を教えてそこに行かせる。ただしそこに人がいないなら死んでもどうにかすると覚悟を決めてかえらる。外人からの質問事項は大概して次の通りだろう

① 通常の館内案内 (企画の場所 → 地図を見せる

トイレなどの場所 → 上に同じ

探し人・物とし物 → 困った顔をしているはず、別記参照)

② 館外案内 (食事の場所、ホテルへの行き方など)

③ トラブル まず英語の分る人間を呼びよしかない? それでもその前に必ず Wait a moment please, it will be beyond me. と言うこと。

This document was created with Win2PDF available at <http://www.daneprairie.com>.
The unregistered version of Win2PDF is for evaluation or non-commercial use only.